

# 2022年度 名草小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

作成日 令和 4年 5月 10日

## 和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 子どもの学力を定着させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 相手の気持ちがわかる子どもに育てほしい
- 地域に誇りをもってほしい

## 【学校教育目標】

心豊かで、たくましく生きる子どもを育てる

## 【めざす子ども像】

- ・自ら学び、主体的に活動する子ども
- ・心豊かで、自分も他者も大切にできる子ども
- ・強い身体とたくましい心をもつ子ども
- ・名草の地域と学校に誇りをもつ子ども

## 前年度の学校評価

- 授業改善が少しずつ進んでいる
- 学校の様子が保護者・地域等にわかる取組をする
- 地域との連携についてはまだ改善の余地がある

## 児童(生徒)の実態

- あいさつができる
- 素直で真面目に行動できる
- 積極的に取り組む姿勢が弱い
- 読解力や作文力がやや低い

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎子供主体の授業の推進
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進

### 豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- 仲間づくりの実施

### 健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

### 地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- コミュニティースクールとして地域の資源活用の推進

## 具体的な取組

- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を徹底させた授業を行う
- 各学年に応じた家庭学習の手引き作成し、自学ノート等を活用するとともに、保護者と協力しながら学力の定着を図る
- 学びタイムを活用し、基礎・基本の確かな定着を図る。
- 書く時間を確保し、自分の考えを持ち、表現できる授業を行う。
- 学校図書館を整備し、読書意欲を高める。

- すべての教育活動で、人権の大切さを感じ取らせる指導を行う
- 「生きる力」「心のとびら」を活用し、教育活動全体を通じた道徳教育を行う
- いじめアンケートを毎月実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 各学級の児童の様子について、全教職員で共通理解を図る。
- 互いに支え合う学校・学級づくりを進める

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する
- 大休憩や昼休憩に外遊びを推奨し、子どもの運動能力を高めるようにする
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する
- 登下校における交通ルールを徹底し、事故防止に努める

- 学校便りや学級通信、保健便り等を通して積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- 避難路整備活動を地域・保護者・学校で連携して取り組む
- 地域の方と交流し、多様な生き方を学ぶ
- 授業のゲストティーチャー、読み聞かせ等において地域の人材や資源を積極的に活用する

## 指標

- ・授業改善に取り組むことができた(教師90%)
- ・わかる授業、子供主体の授業を実践したと思う(児童・教師90%)

- ・学校が楽しいと感じる(児童90%)
- ・「小学校道徳 生きる力」「心のとびら」の活用100%
- ・いじめの解消率100%

- ・朝ごはんを食べた(児童100%)
- ・外遊びに積極的に取り組むことができた(児童90%)

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者90%)

◎：特に重点的に取り組むこと